

大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校新築設計公募型プロポーザル

質問回答書

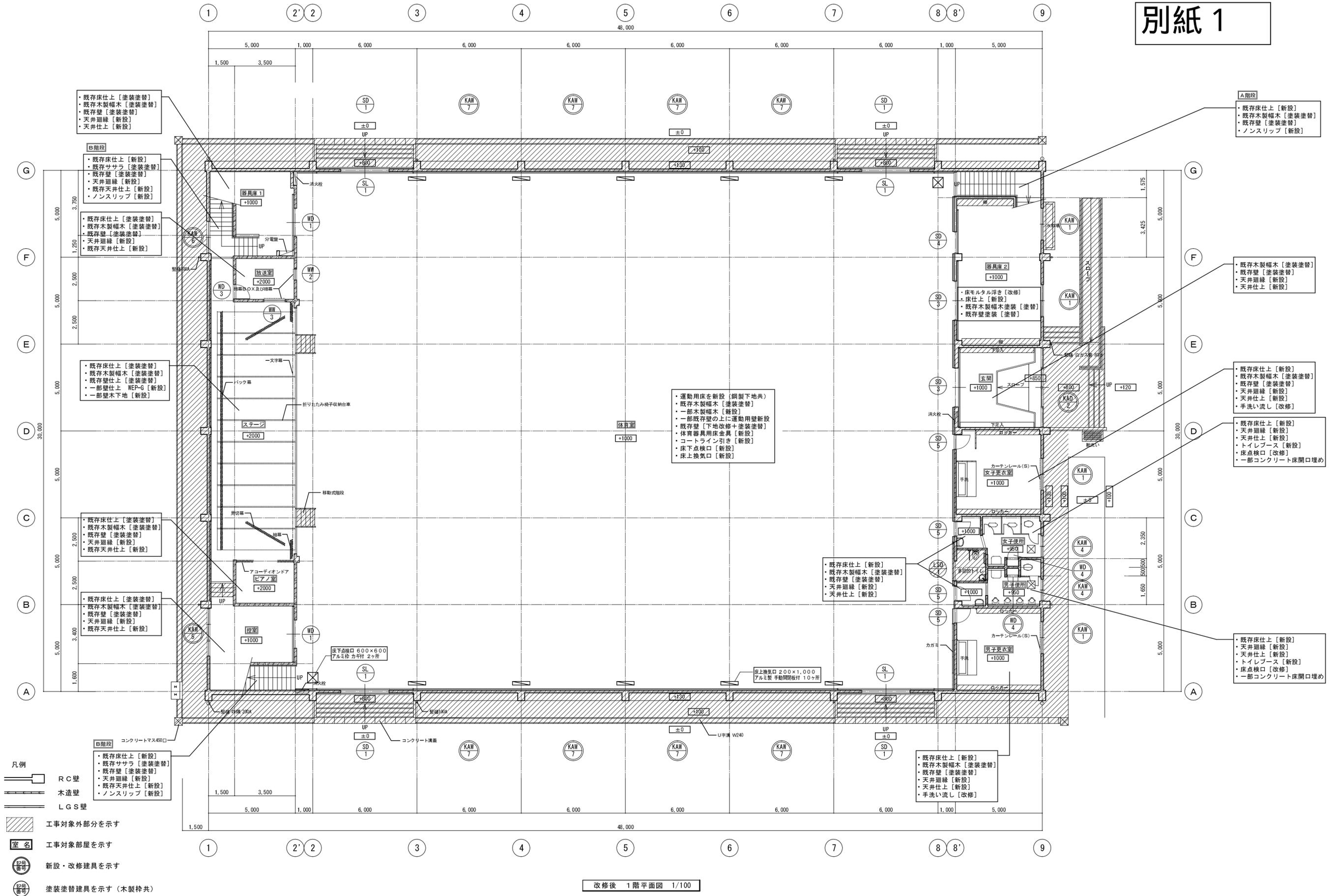
No.	質問内容	回答
1	設計業務実績について、校舎と同一棟に屋内運動場がある場合、校舎の床面積には屋内運動場の面積も含むと考えて宜しいでしょうか。また、屋内運動場が別棟の場合は校舎の床面積に含めないと考えて宜しいでしょうか。	同一棟、別棟に係わらず、屋内運動場の部分を含めず校舎の用途に供する部分（屋内運動場と共用で使用する部分は面積按分）を床面積として算入してください。ただし、廊下等であっても屋内運動場専用の部分は面積算定から除くこととします。
2	設計業務実績について、中高一貫校の設計業務は複合用途施設と考え、高等学校で使用する校舎部分の床面積を記入すると考えて宜しいでしょうか。またその場合、中学校と共用で使う部分も面積に含めて宜しいでしょうか。	高等学校の用途に供する部分（中学校と共用で使用する部分は面積按分）を同種業務の範囲とします。ただし、廊下等であっても中学校専用の部分は同種業務の面積算定から除くこととします。
3	第1段階評価の(2)技術力〈設計者〉の評価点について、業務実績は下請の実績でも評価の対象となるでしょうか。対象となる場合、技術者の立場係数はどのように考えればよろしいでしょうか。	下請の実績でも評価の対象とし、元請と同様の立場係数とします。ただし、下請として取り組んだ業務及び立場が評価・選定基準の条件を満たしていることが分かる資料を提出してください。
4	第1段階評価の(2)技術力〈設計者〉の評価点について、元請の業務実績で技術者の届出の提出を求められてない場合があります。その場合、技術者の立場係数はどのように考えればよろしいでしょうか。	技術者の通知書の写し等がない場合は、構成員が所属する事務所が作成（自社の印を押印）した証明書（担当した業務の具体的な役割が確認できるもの）を提出してください。その役割によって、立場を決定してください。
5	「別添1_参加申込書・技術提案書作成要領」の「1(3)ロ(ロ)cの書類」で、「管理技術者、主任担当技術者の通知書の写し等」とございますが、社判付きの従事証明書はその証明書として有効でしょうか。	
6	「設計チーム」の構成員は、他の「設計チーム」の構成員を兼ねることはできないとありますが、参加申込者に所属しない技術者とする場合で、同一企業に所属する技術者がそれぞれ別の設計チームの構成員となることは可能でしょうか。	同一企業に所属していても別の技術者であれば、それぞれ別の設計チームの構成員となることは可能です。

7	「別添1_参加申込書・技術提案書作成要領」の「1(3)内容を証明する書類」のうち、設計業務実績に記載した内容を証明する書類として、確認申請書や確認済証でもよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。実績が確認できる資料であれば構いません。
8	参加申込書に添付する資格・実績等を証明する書類は、資料集として別途まとめ、左端1か所ダブルクリップ止めでの提出でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。留め方は任意で構いません。
9	ヒアリングにおける持込可能な説明資料は提案書を拡大したパネルのみと考えてよろしいでしょうか。	ヒアリングでは、プロジェクターを使用した説明を標準とし、提案書を拡大したパネルの持込は可とします。ただし、提案書そのものの全部又は一部に限ります。(異なる記載や追加の記述は不可。ただし、提案書の一部を拡大するなど可)
10	現況配置図に「渡り廊下等を計画すること」と記載がありますが、渡り廊下は屋内、屋外、1階、2階などは提案によると考えて宜しいでしょうか。新設校舎から2階ブリッジで体育館へ接続した場合等、体育館1階へのルートを通り、体育館1階までの経路を1以上は計画してください。	屋内外、設置階は提案によります。バリアフリー経路については校舎から体育館1階までの経路を1以上は計画してください。
11	渡り廊下の接続先にある、既存屋内体育館、武道館、生徒会館の出入口や床高さが分かる図面を御提示いただけますでしょうか。	屋内体育館、柔剣道場、生徒会館及び渡り廊下の図面・写真は別紙1のとおりです。また、屋内運動場は昭和57年、柔剣道場は昭和62年完成です。
12	体育館、柔剣道場、生徒会館の平面及び相互の接続状況がわかる資料をご教示ください。	
13	既存体育館と新設校舎とのつなぎ方を検討するにあたり、既存体育館の図面を提供いただけないでしょうか。また、屋内運動場・柔剣道場の建築年を教えてください。	
14	現況敷地の各部分のレベルが分かる資料を御提示いただけますでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・正門から野球場までの構内道路 ・既存駐車場 ・テニスコート ・ソフトボール場、野球場 ・水泳プール(既存断面図若しくは解体後の整地レベルの想定を教えてください) ・プール西側の築山(緑地) 	
15	敷地の高低差がわかる資料がございましたらご提示ください。	別紙2を参考にしてください。
16	計画概要書別図2において整備計画地内及び周辺との高低差が不明です。レベル図等御教示ください。	

17	別添3計画概要書7その他に「グラウンド及び野球場には建築物等を計画しないこと」とありますが、工事範囲の既存駐車場が工事期間中に使えない場合は、グラウンドや野球場の一部を一時的に職員等の駐車場として利用することは可能と考えて宜しいでしょうか。	可能です。場所については、設計段階で学校と調整を行います。
18	別添3計画概要書7その他に「既存校舎跡地には建築物等を計画しないこと」とありますが、一部を職員等の駐車場50台の一部として想定することは可能でしょうか。	不可です。整備計画地内で計画してください。
19	計画概要書p3に「校舎解体跡地の利活用については現在検討中のため、計画範囲には含めない」とありますが、駐車場や駐輪場を計画することは可能でしょうか。	
20	駐車場、駐輪場の配置場所について、計画概要書別図2の赤枠(整備計画地)以外への配置は可能でしょうか。	
21	駐車場50台程度は全て職員用と考えて宜しいでしょうか。一般用が必要でしたら台数の目安をご提示ください。	概ね職員用40台、一般用10台を想定しています。なお、待機スペースの計画は必要ありません。
22	駐車場50台程度は自家用車送迎分を含む台数でしょうか。含まない場合、待機スペースの計画の必要はないでしょうか。それとも、送迎車の敷地内進入を想定しないということによろしいでしょうか。	
23	駐車場を既存プール西側やソフトボール場側に移設する場合は、本校舎・家庭系実習棟エリア西側の計画予定地外を構内道路として整備して通ることは可能でしょうか。	可能です。
24	校舎棟、農業系実習棟、家庭系実習棟の3棟面積の総計が上限10,475㎡とされておりますが、駐車場、駐輪場は含まれないと考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。
25	校舎棟、農業系実習棟、家庭系実習棟の3棟面積の総計が上限10,475㎡とされておりますが、機械室、ゴミ集積場は共用部として計上し、10,475㎡に含まれると考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。
26	基本構想3 施設整備の基本的事項に「造成工事は行わない」と記載がありますが、プール西側の築山をならず程度の造成は可能と考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。

27	計画概要書、2ページの施設規模に記載されています(3)屋外施設等とは、建物廻り外構(駐車場・駐輪場整備含む)と考えて宜しいでしょうか。その場合、別表1の事業スケジュールにあります屋外施設整備工事(仮)は、本設計業務に含まれてないと考えて宜しいでしょうか、御教示ください。	計画概要書5(3)の屋外施設等は整備計画地内に計画する駐車場、駐輪場及び外構・植栽を示しています。別表1に記載の屋外施設整備工事は、校舎解体跡地の整備工事(計画検討中)を示しており、本プロポーザルには含まれておりません。
28	敷地のインフラ(上水・下水・電気・ガス等)の引き込み等が分かる資料がございましたら、ご提示ください。	別紙3を参考にしてください。なお、ガスはプロパンガスを使用しています。
29	敷地内に保存樹木や記念樹などはありますでしょうか。	整備計画地内にはありません。校門北東の築山に記念樹が数本あります。
30	生徒昼食用の厨房は計画しないと考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
31	計画概要書別添資料2整備事業基本構想P9において「図1に示すゾーニングイメージや配置イメージ例は基本となるイメージではあるが、それ以外の提案でも差し支えない」とありますので、図1の緑枠、紫枠の条件は無いものと解釈してよろしいでしょうか。	整備計画地内でその他の条件を満たせるのであれば差支えありません。
32	「高校生カフェは一般の来客がある」とされていますが、常時一般の人が出入りできるということでしょうか、もしくは特別なイベント時のみ開放するイメージでしょうか。	いずれも想定しており、出入口の施錠等など、適切に管理できるようにしてください。
33	物販所についても、高校生カフェ同様に一般の来客を想定すると考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。
34	商業科の諸室は、情報処理(実習)室、総合(OA)実践室、商業科準備室が該当すると考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。
35	想定される登校方法の割合(バス、送迎、自転車、徒歩など)を教えてください。	バス1割、送迎2割、自転車3割、徒歩4割程度(鉄道利用を含む)を想定しています。
36	既存生徒会館の用途・使われ方を教えてください。	生徒会活動や部活動の合宿(お湯やシャワーの利用可)などに利用しています。
37	計画概要書別表2において、農業クラブ室、家庭クラブ室がありますが、どのような用途でしょうか。	いずれも放課後の活動で、部員が意見交換や資料作成の場として利用するほか、その活動の資料や物資等の保管を想定しています。(生徒会室と同様のイメージ)

別紙 1



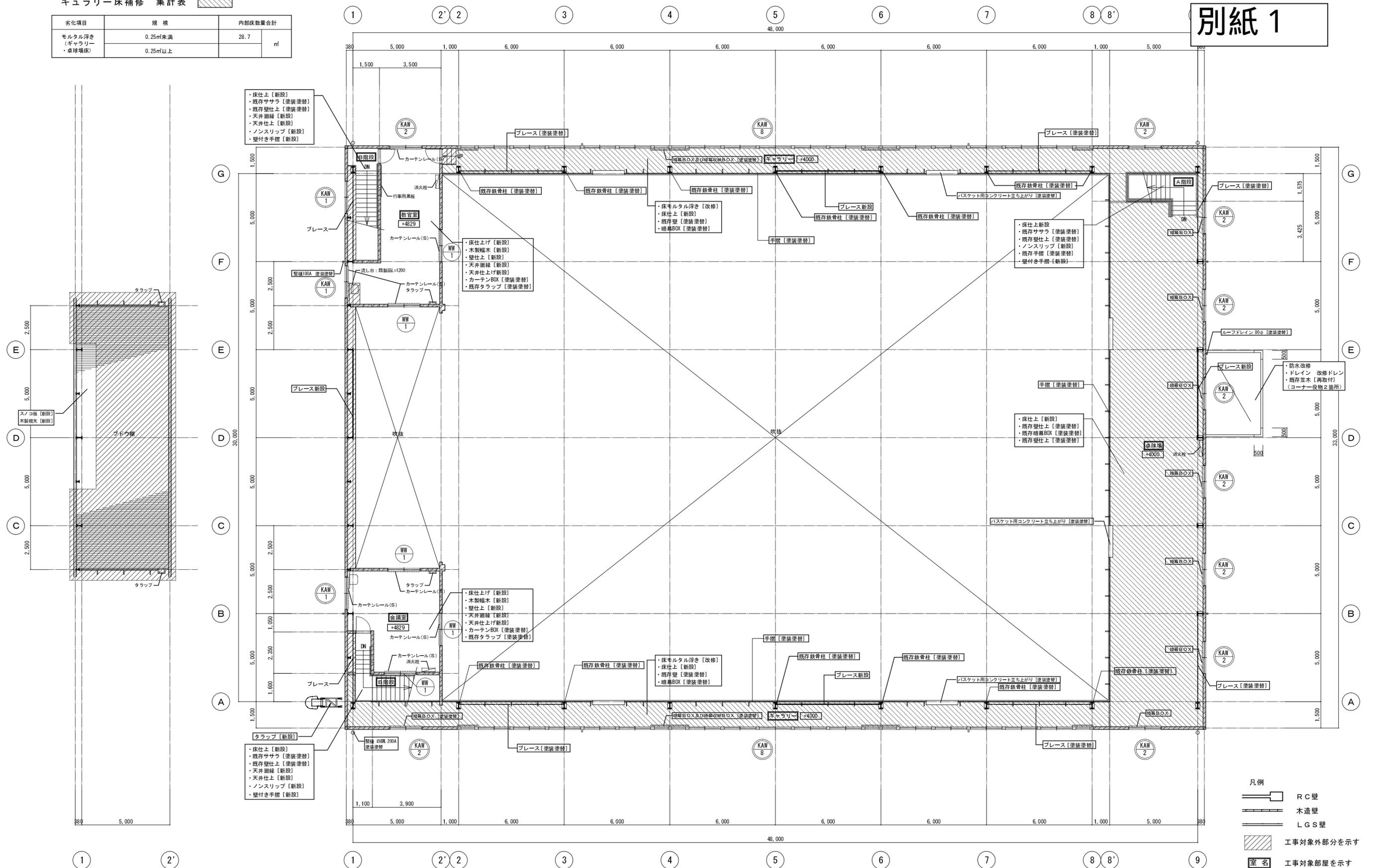
- 凡例**
- RC壁
 - 木造壁
 - LGS壁
 - 工事対象外部分を示す
 - 室名 工事対象部屋を示す
 - 新設・改修建具を示す
 - 塗装塗替建具を示す (木製枠共)

改修後 1階平面図 1/100

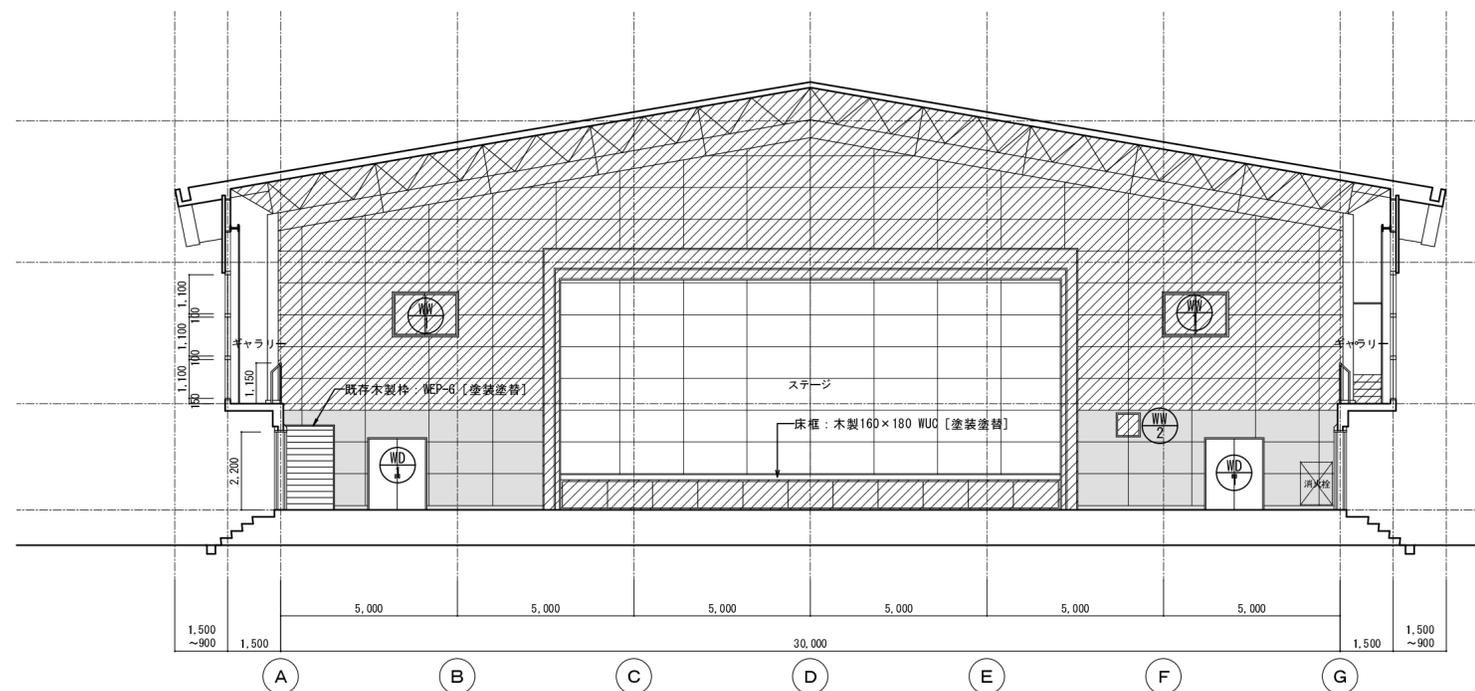
ギャラリー床補修 集計表

劣化項目	規模	内部床数量合計	㎡
モルタル浮き (ギャラリー・卓球場床)	0.25㎡未満	28.7	㎡
	0.25㎡以上		

別紙 1



改修後 2階平面図 1/100



改修後 断面図 (2通り方向) 1/100

室名	体育室
床	1.8mm大型積層フローリング特殊張り (表層カバ6mm) サンダー掛け・ポリウレタン樹脂塗膜3回
幅木	木製 WEP-G H=20 [塗装塗替] 壁前巻部: 木製 幅巾 H=120 [新設]
腰	既存仕上り下地15mm運動用壁 (2.7m 既設壁、壁前巻用G下地、H=2,025mm) (既存モルタル塗替)
壁	既存モルタル塗替の上 WEP-G塗替 (建具SL取付部分) 既存モルタル塗替の上 WEP-G塗替 (H=2,025mm上部) スターシールド: 既存仕上り面 WEP-G塗替 (H=2,820mm)
天井	小梁組現し 鉄部OP [既存のまま]
備考	細部ボックス WEP-G [塗装塗替] <既存壁下地改修> 浮き・カケ 参考数量参照

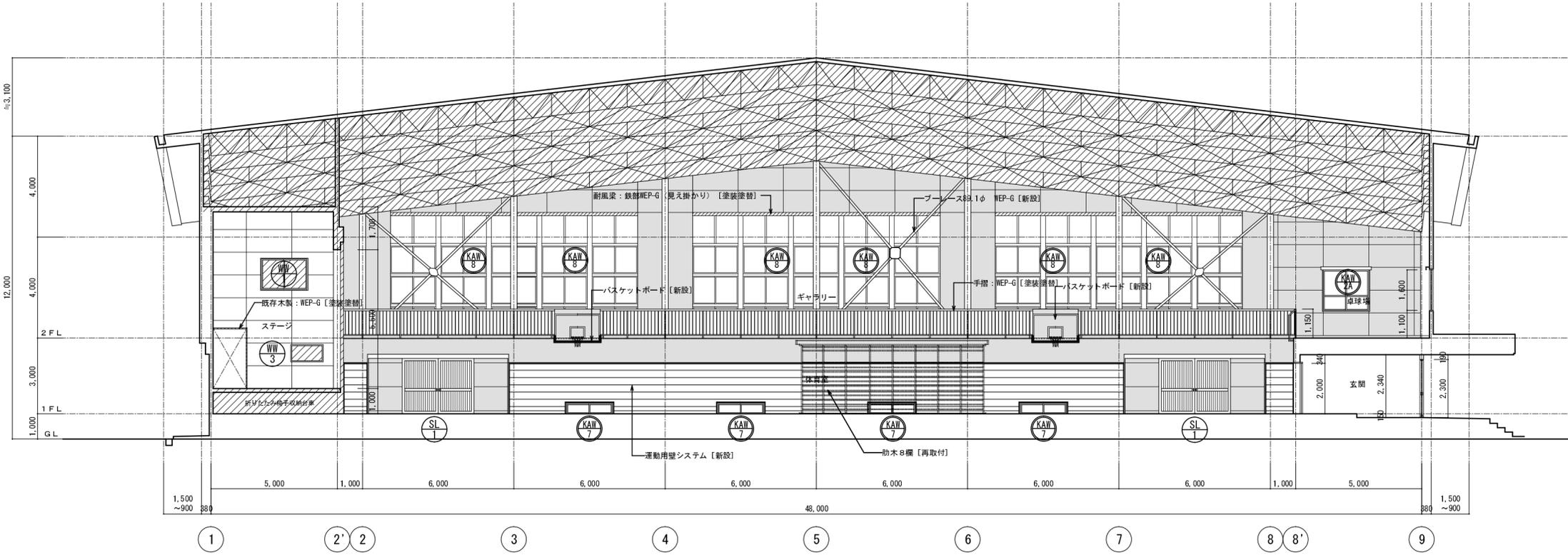
室名	ギャラリー
床	モルタル塗こて [浮き改修]
幅木	木製 WEP-G H=100 [塗装塗替]
壁	既存合板張り面 WEP-G [塗装塗替]
天井	小梁組現し 鉄部OP [既存のまま]
備考	細部ボックス WEP-G [塗装塗替] 細部収納ボックス WEP-G [塗装塗替] 既存鉄骨柱・ブレース WEP-G [塗装塗替] ブレース WEP-G [新設] <既存床下地改修> 浮き改修 0.1㎡/㎡

室名	卓球場
備考	別図参照

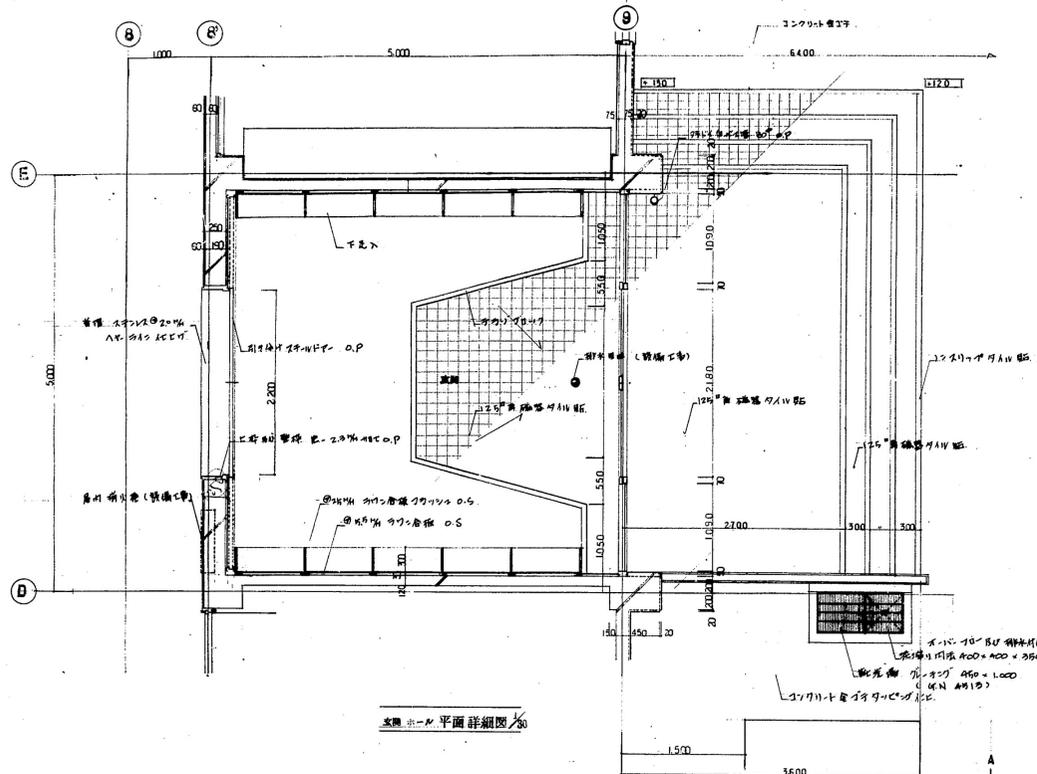
ギャラリー・卓球場手摺
支柱: □-41×41×1.6 WEP-G [塗装塗替]
手摺: □-75×45×2.3 WEP-G [塗装塗替]
手摺子: 13φ @120 WEP-G [塗装塗替]

ギャラリー・卓球場鉄骨柱
A・G通り①-②間: H=350×175×7×11 [塗装塗替]
上記以外柱: H=300×150×6.5×9 [塗装塗替]
A・G通り②-③間: H=194×150×6×9 [塗装塗替]
9通り④-⑤間: H=175×90×5×8 [塗装塗替]

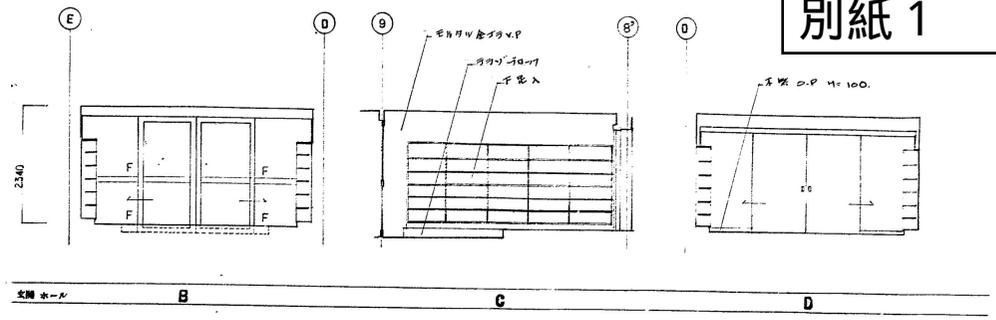
- 凡例
- 工事対象外部分を示す
 - 体育室・ギャラリー: 幅木・壁 [塗装塗替] を示す
 - ギャラリー: 鉄骨柱・ブレース [塗装塗替] を示す
 - 改修建具を示す
 - 既存建具を示す



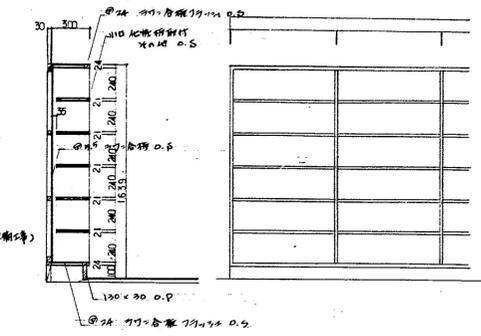
改修後 断面図 (G通り方向) 1/100



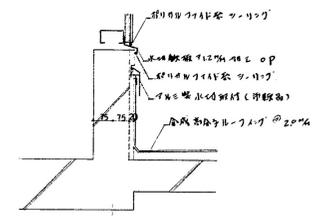
玄関ホール平面詳細図



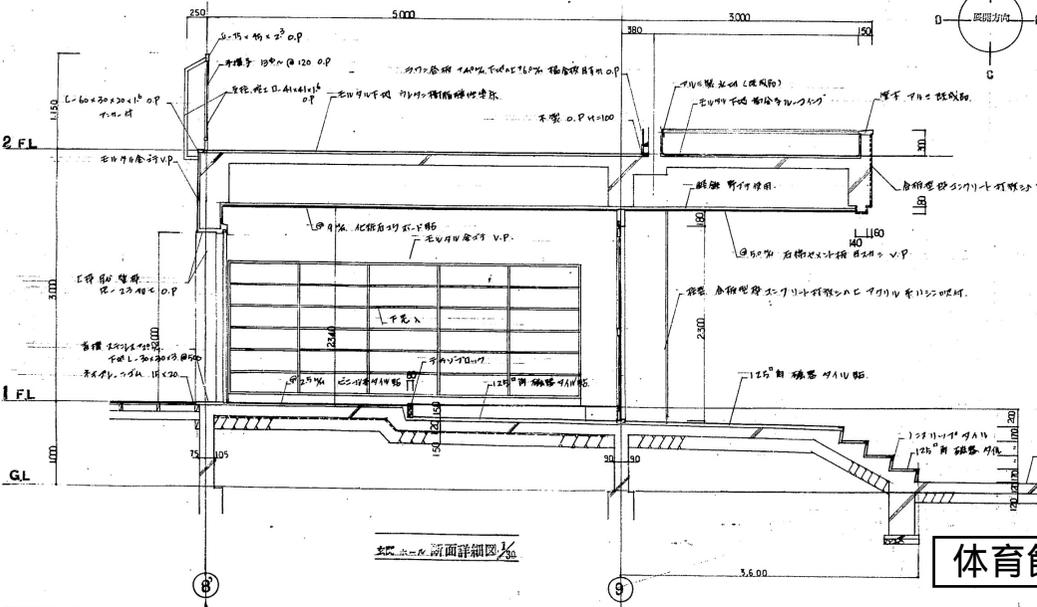
玄関ホール 立面



玄関下足入詳細図

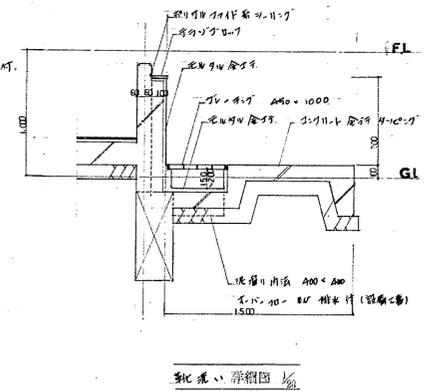


玄関水の詳細図



玄関ホール平面詳細図

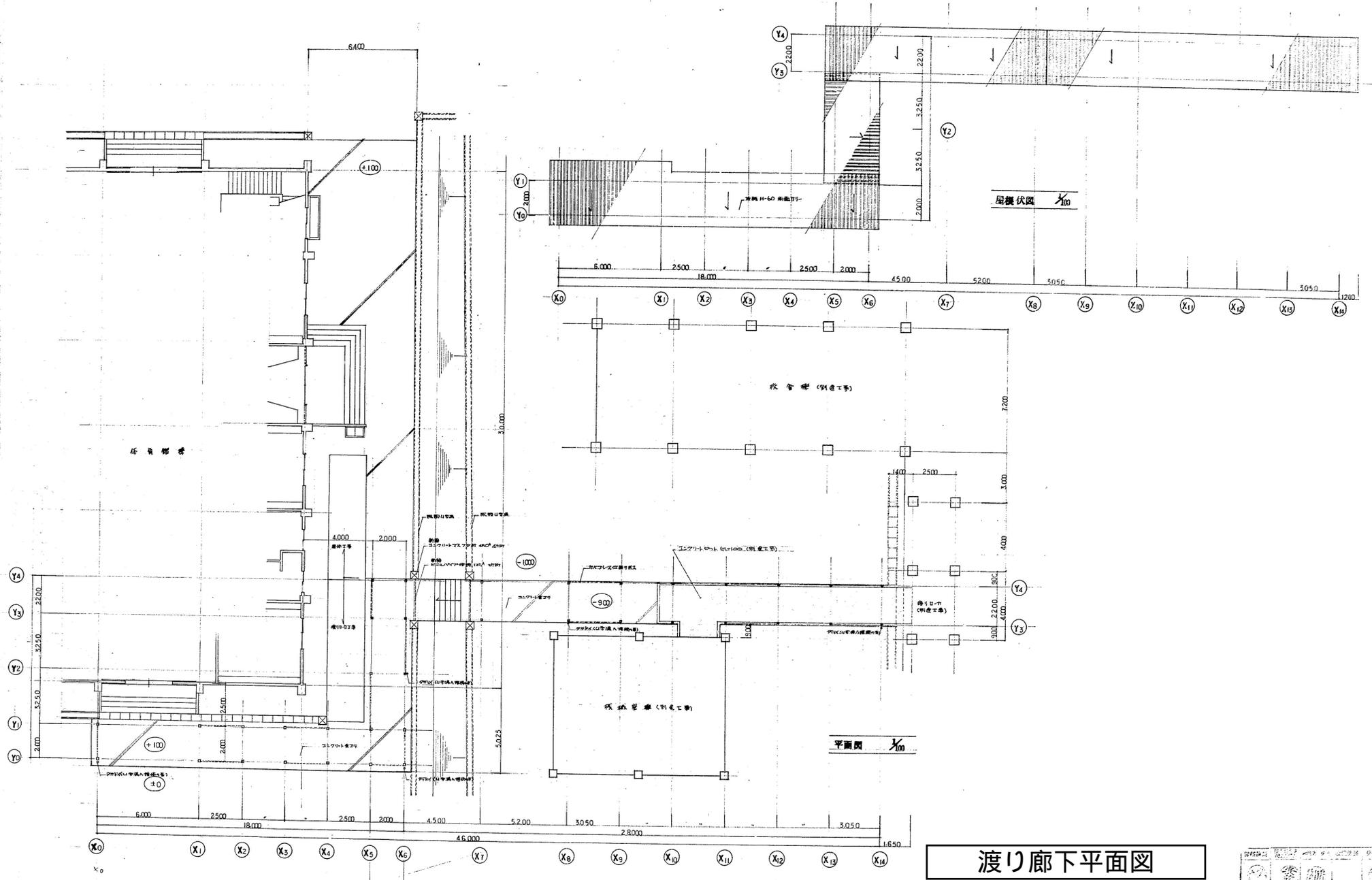
体育館玄関周り詳細図



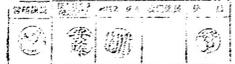
靴箱の平面詳細図

特記事項	設計事務所 一般建築士事務所 (株) 野村建築設計事務所 一般建築士 27745号 今野 壽	訂正	承認	設計士印	数量	NO	工事
					35	A-13	富城県 鹿島倉商店 高級建築士内務省登録 富城県 鹿島倉商店 高級建築士内務省登録 富城県 鹿島倉商店 高級建築士内務省登録



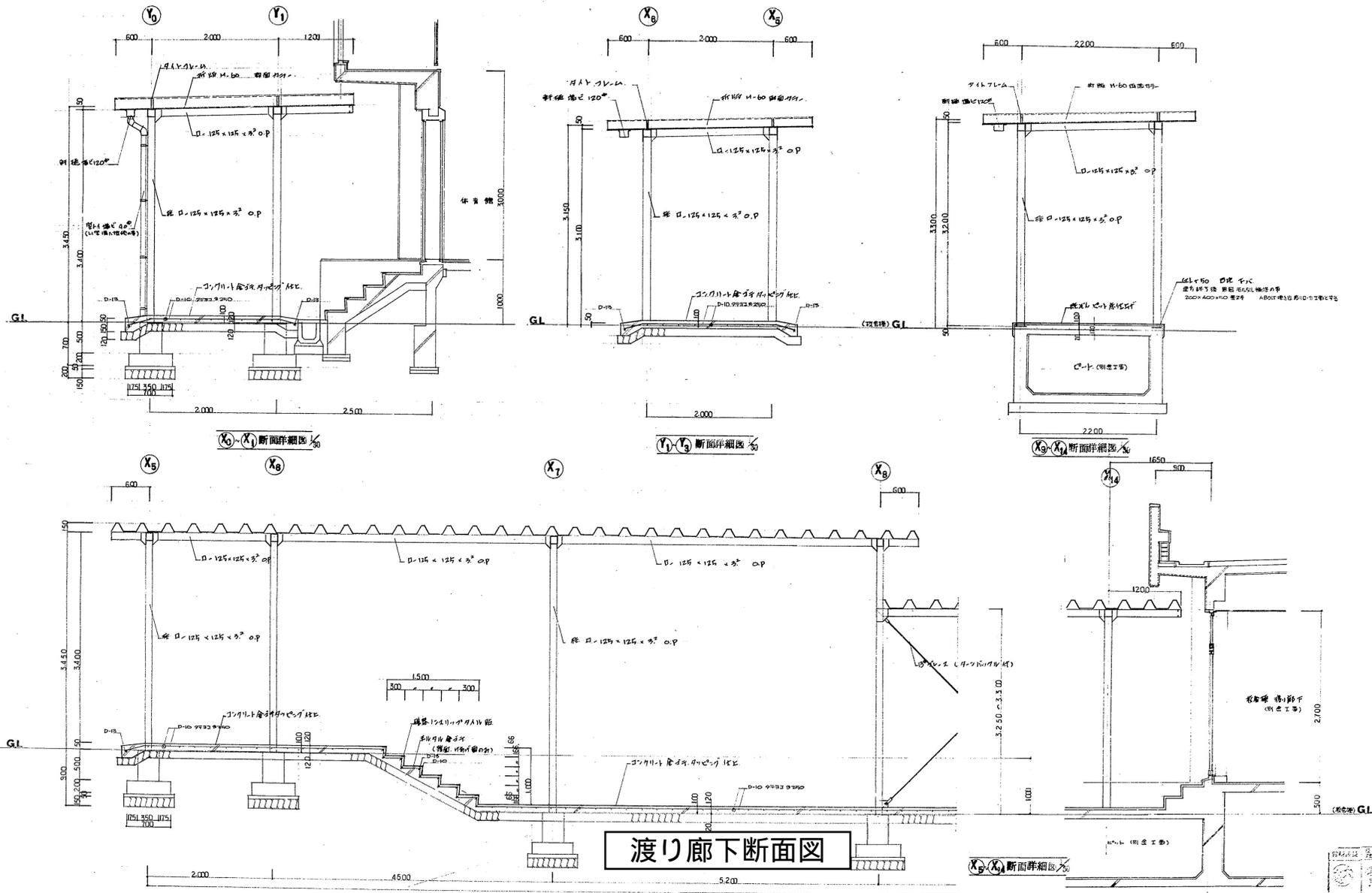


渡り廊下平面図



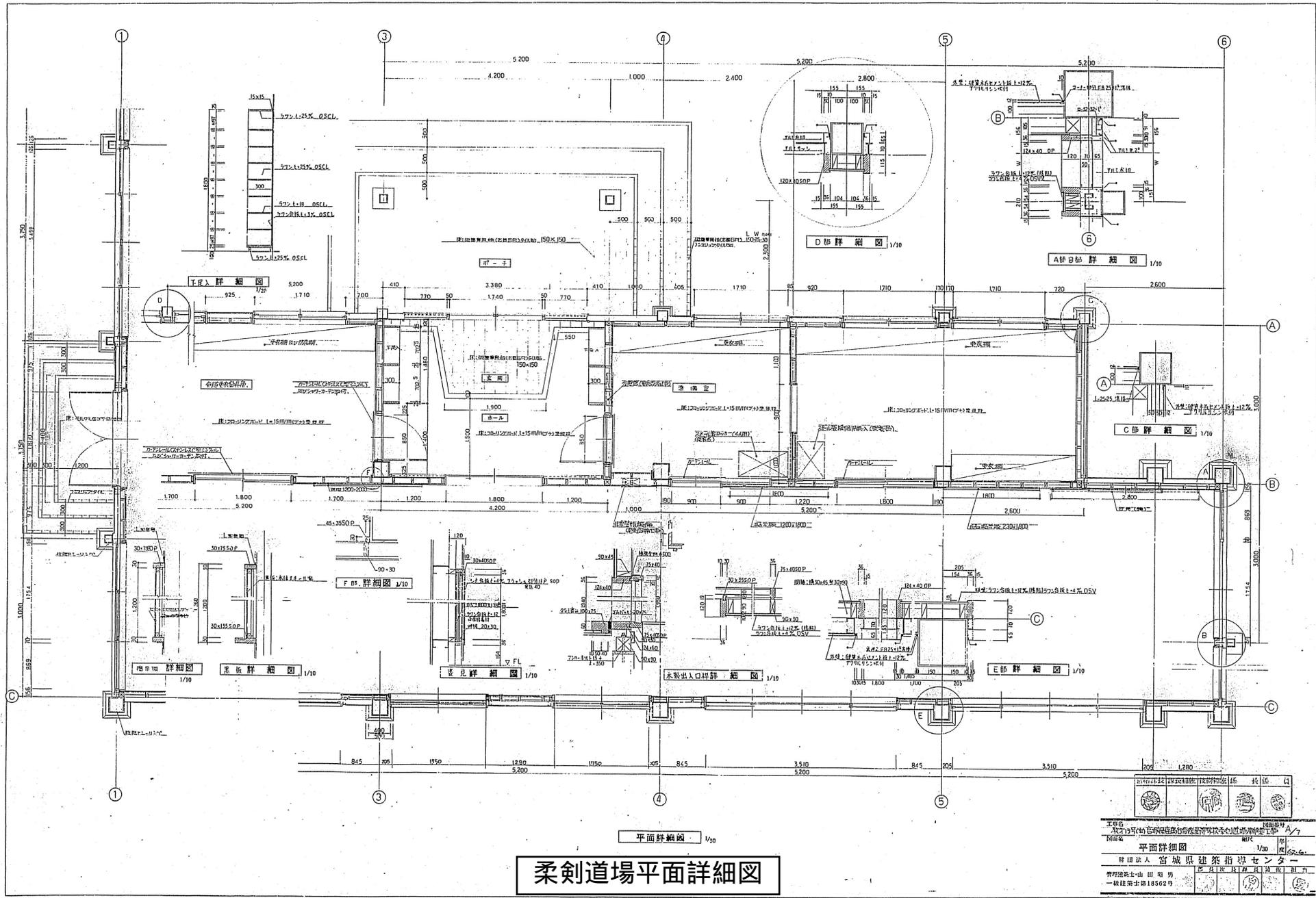
設計事務所 一級建築士事務所 (株)群建築設計事務所 登録建築士番号 450000 一級建築士 第77445号 今野 青	訂正 承認 設計 設計 年月日 全室 NO A-32	工事名 教(限)第2号(主) 宮城県 鹿島台商業 高等学校 校内洋館 1新館 図面名 渡り廊下 平面図 屋根伏図	工本 印尺 1/10
-----------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	---------------





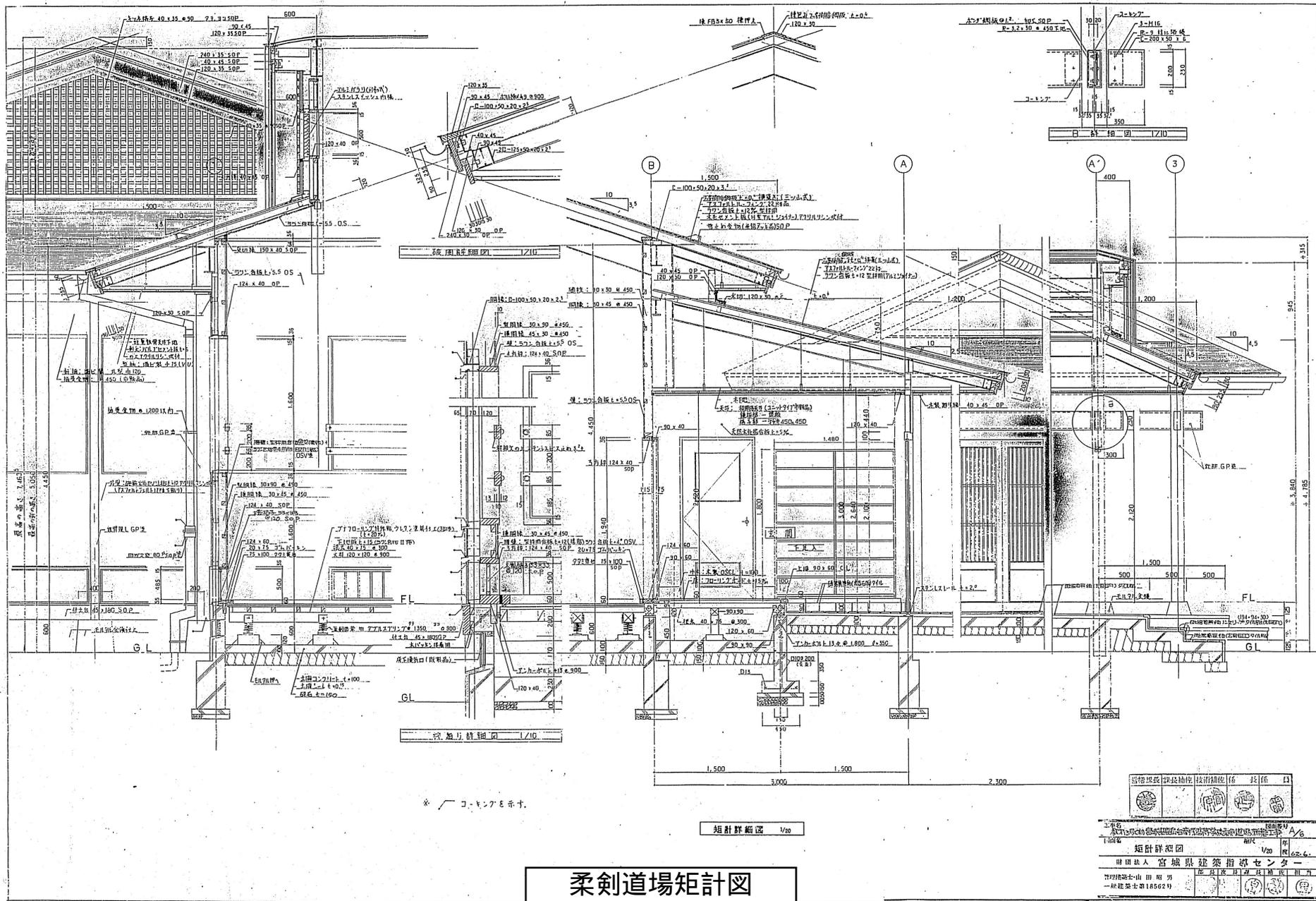
特記事項 _____ _____	設計事務所 一般建築士事務所 (株)群建築設計事務所 238 東京都中央区新富町2-1-10 一級建築士 第7745号 今野 善	訂正 _____ _____	承認 (印) (印) (印)	設計 (印) (印)	設計年月日 全案 35	NO A-33	工事名称(果)第○号(第○) 富津県立富津高等学校屋内体育館新築 図面名 2F 廊下 断面 詳細図	工事 図 尺 1/50
------------------------	---------------------------------------------------------------------------	----------------------	-------------------	---------------	-------------------	------------	------------------------------------------------------------	----------------------





柔剣道場平面詳細図

		設計者 監理者	1級建築士 1級建築士
		工事名 図面名 平面詳細図	1級建築士 1級建築士 1/30
		設計者 監理者 山田 剛 男	1級建築士 1級建築士 18562号

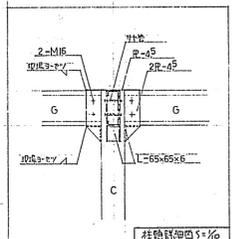
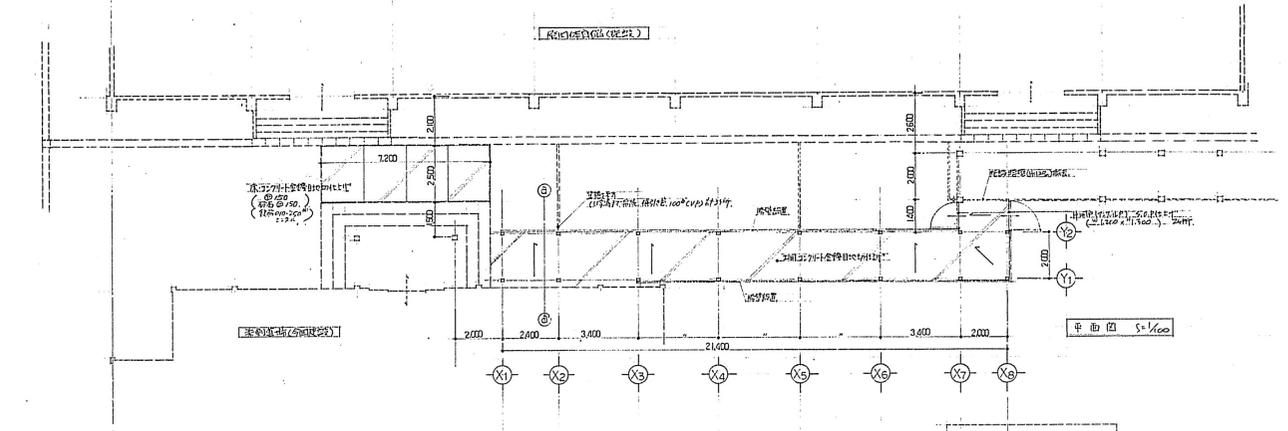
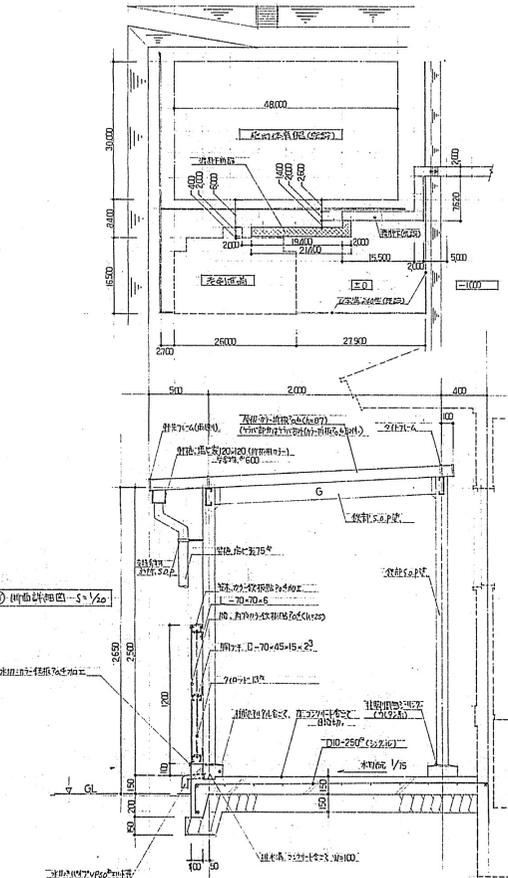


柔剣道場矩計図



渡り廊下構造工事
 渡り廊下（鉄骨造） 面積 65.0[㎡] 2階 一式
 ・手前（東側）開口部土間コンクリート（2779×8500^{mm}）
 ・床面仕上げ
 ・コンクリート床厚 F₁100^{mm}
 ・鉄骨 300^{mm} 埋込み
 ・鉄主筋 4筋 埋込み
 ・床面仕上げ 珪藻土
 ・側面手摺 既設階面下と接合部は、既設の欄干や壁等に併せて、鉄筋の巻留と
 100^{mm}以上 埋込みとする。

配置図 S=1/500

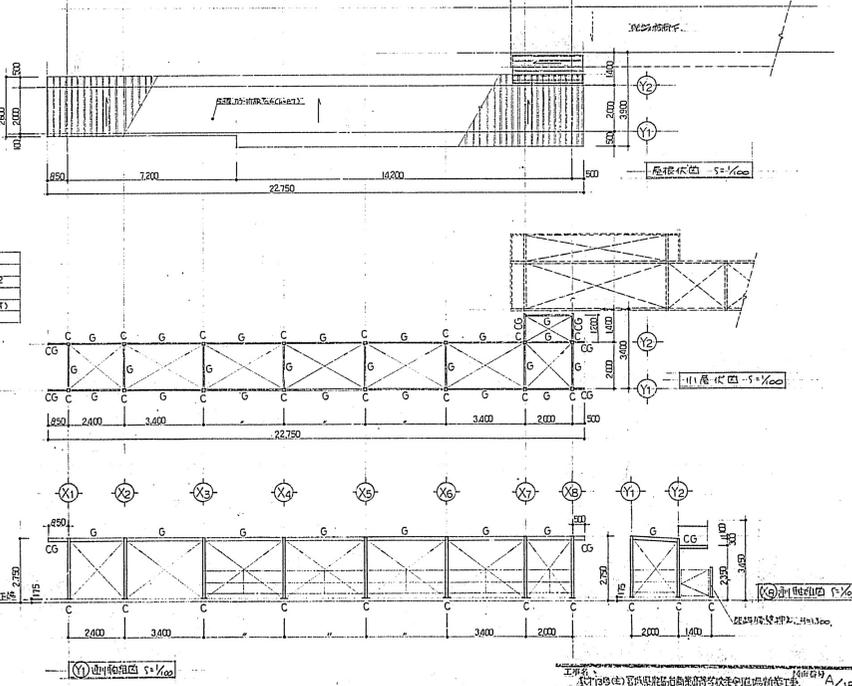
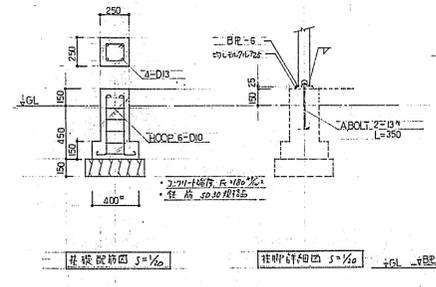


面積表 (㎡)

2100 x 200 = 420
合計 420

部材表

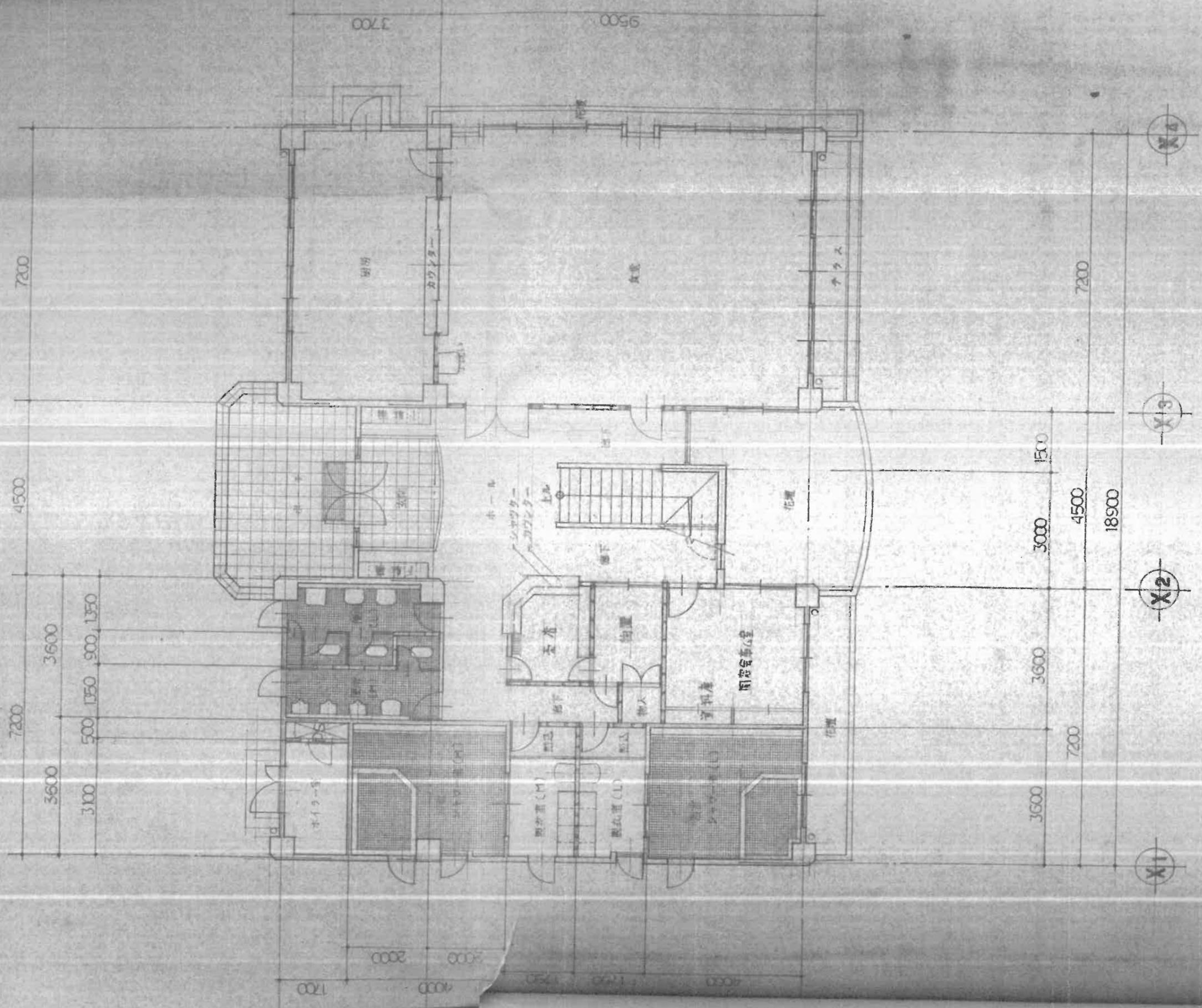
符号	1-2
C	□-100-100-32
G, CG	□-150-100-20-32
M	丸-20
2-E5	丸-5
1-M16	丸-16



柔剣道場前渡り廊下平面図

設計者 (株) 宮内建設技研株式会社 建築部 1/18
 図名 渡り廊下平面図 縮尺 1/500
 作成者 宮内建設技研株式会社 建築部 1/18
 確認者 宮内建設技研株式会社 建築部 1/18
 設計者 (株) 宮内建設技研株式会社 建築部 1/18
 図名 渡り廊下平面図 縮尺 1/500
 作成者 宮内建設技研株式会社 建築部 1/18
 確認者 宮内建設技研株式会社 建築部 1/18

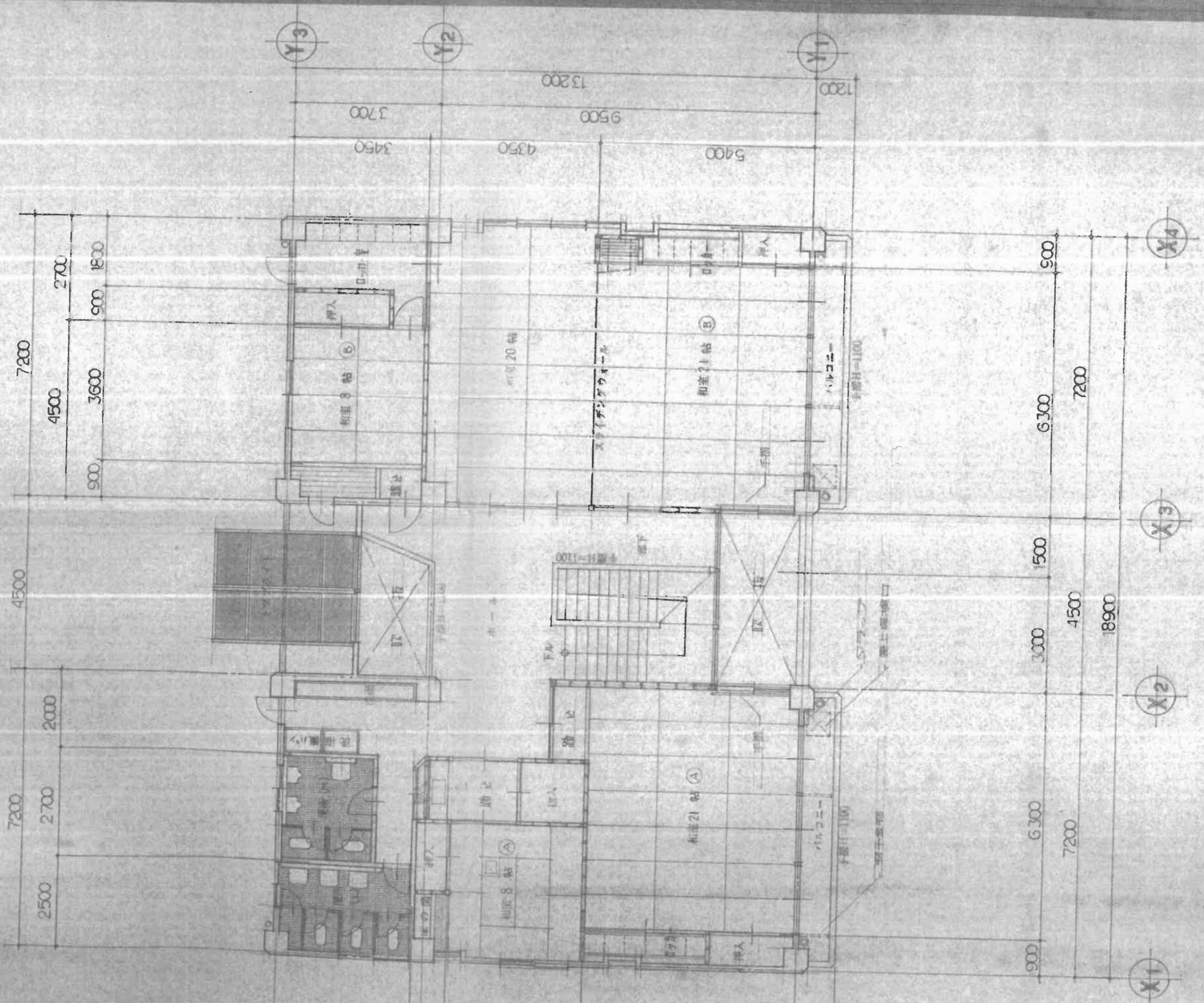




凡例	R.C. 造	造
	L.G.S. 造	造

1階平面図 1/100

生徒会館 1階平面図



生徒会館 2 階平面図

2 階平面図 S=1/100

日付	部尺	工事名	図面名
	S=1/100	宮城県鹿島台商業高等学校生徒会館新築工事	A-6
図章			

1・2 階平面図

現地写真

	渡り廊下	日時	
		学校名	鹿島台商業高校
1	体育館→校舎廊下		



2	校舎→体育館		
---	--------	--	--



現地写真

	渡り廊下	日時	
		学校名	鹿島台商業高校
3	校舎→体育館		



4	体育館→生徒会館・柔剣道場		
---	---------------	--	--

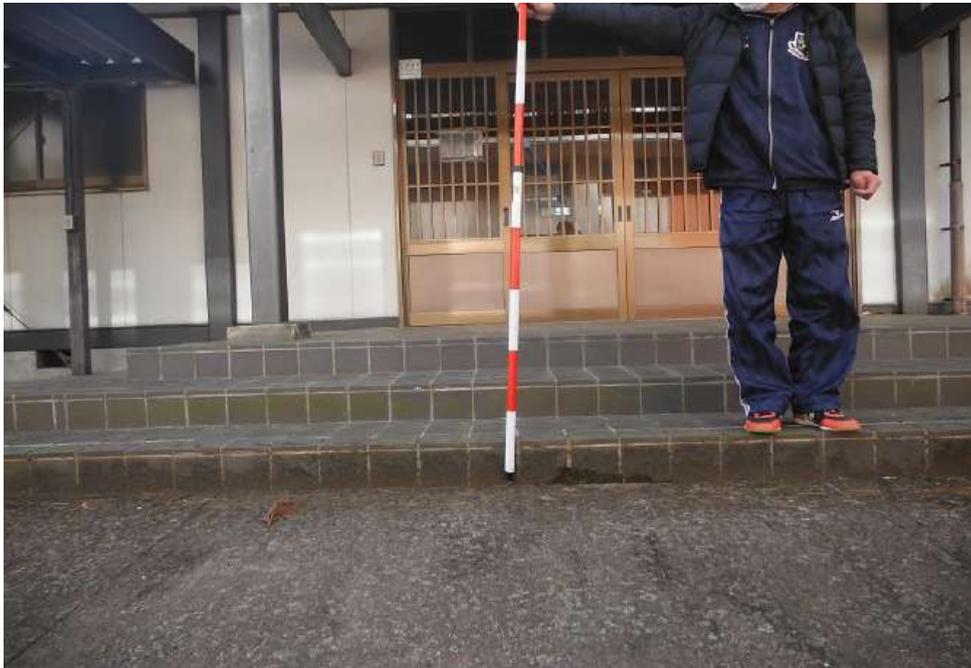


現地写真

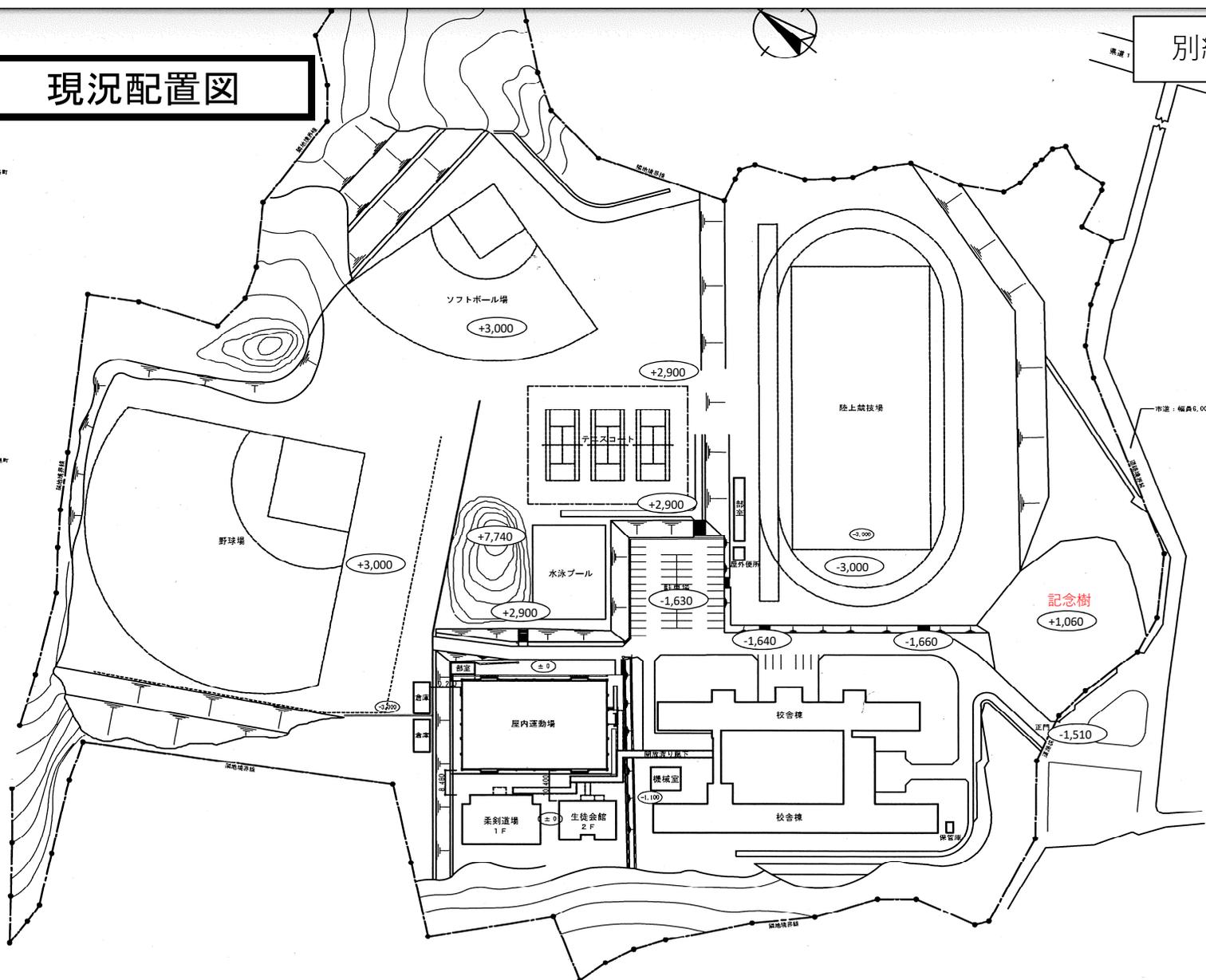
	渡り廊下	日時	
		学校名	鹿島台商業高校
5	生徒会館玄関前		

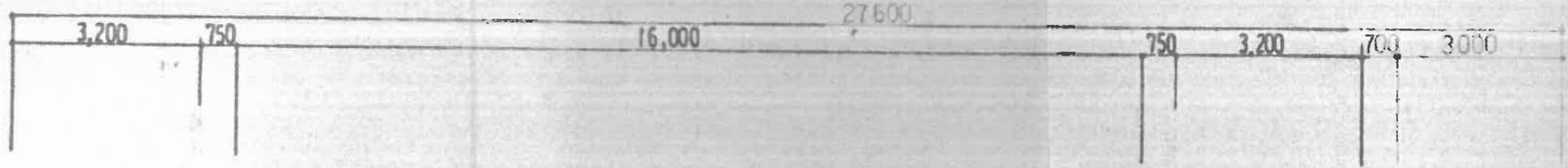
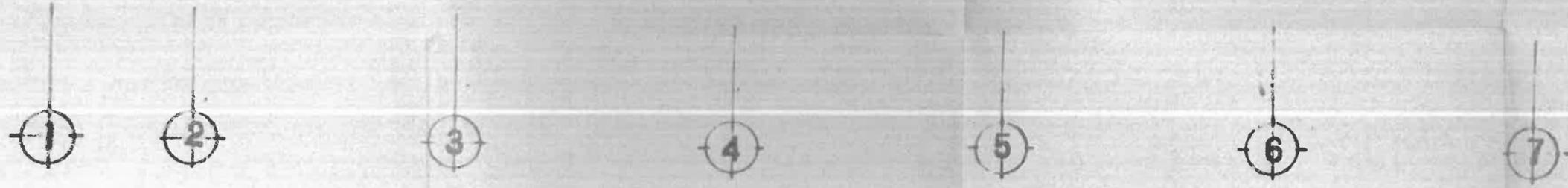
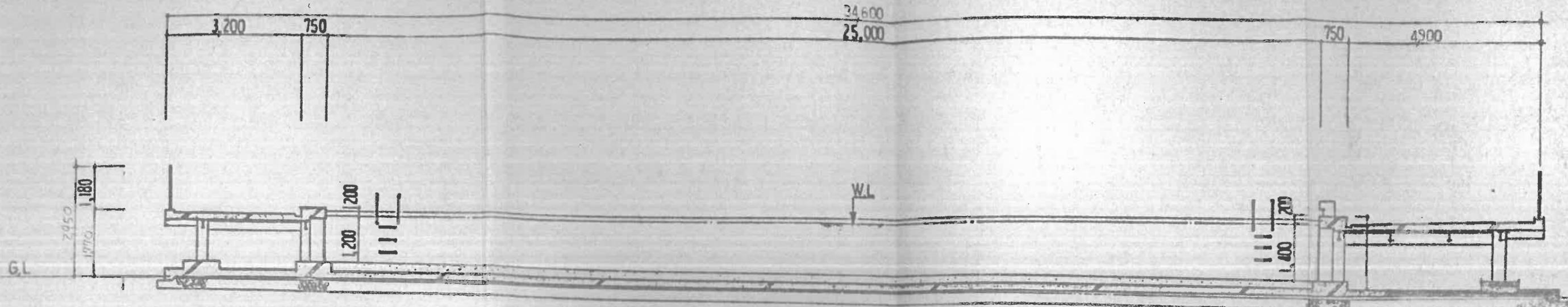


6	柔剣道場玄関前		
---	---------	--	--

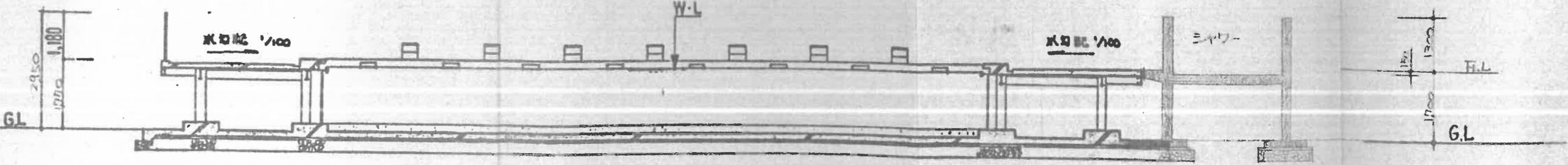


現況配置図



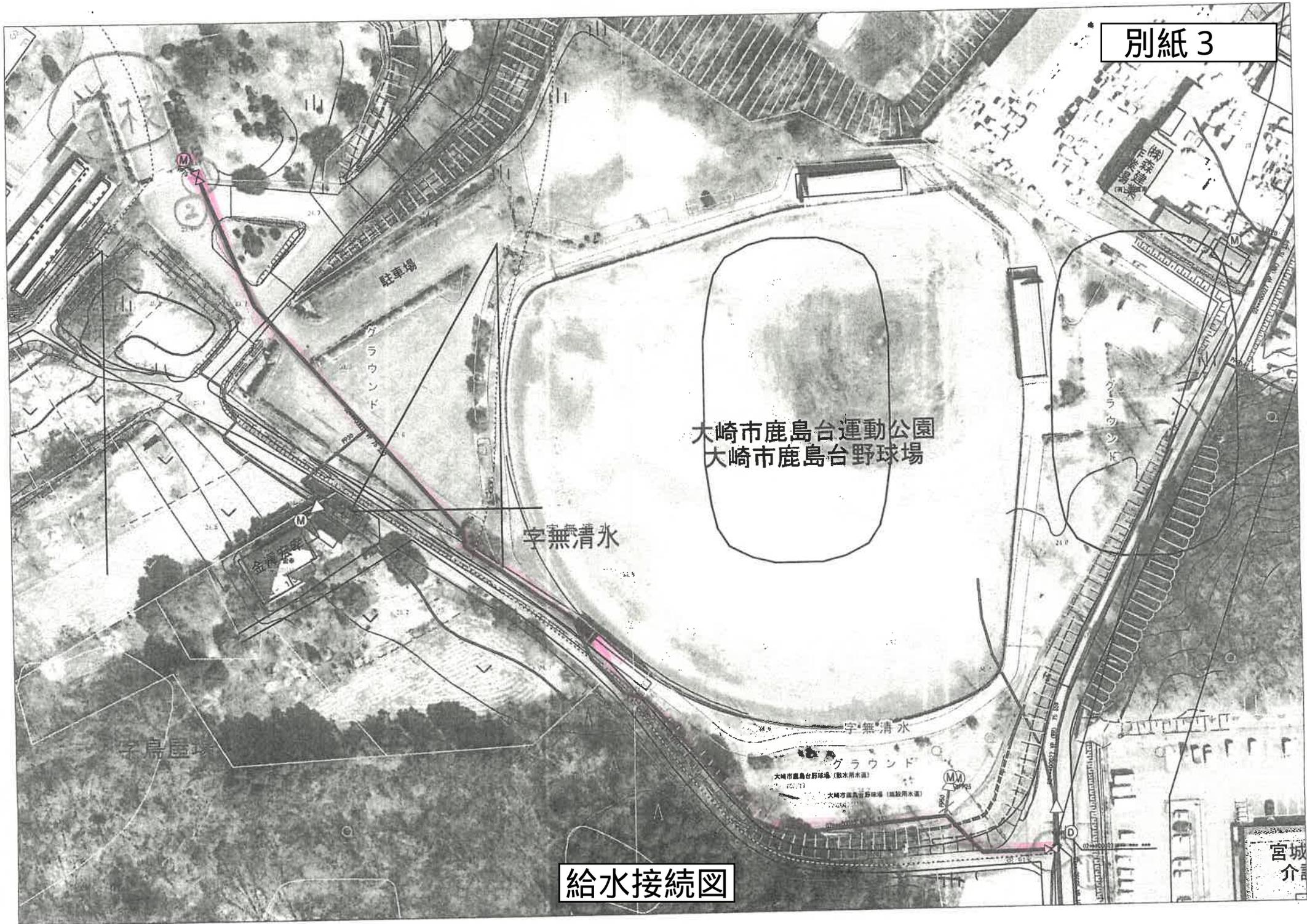


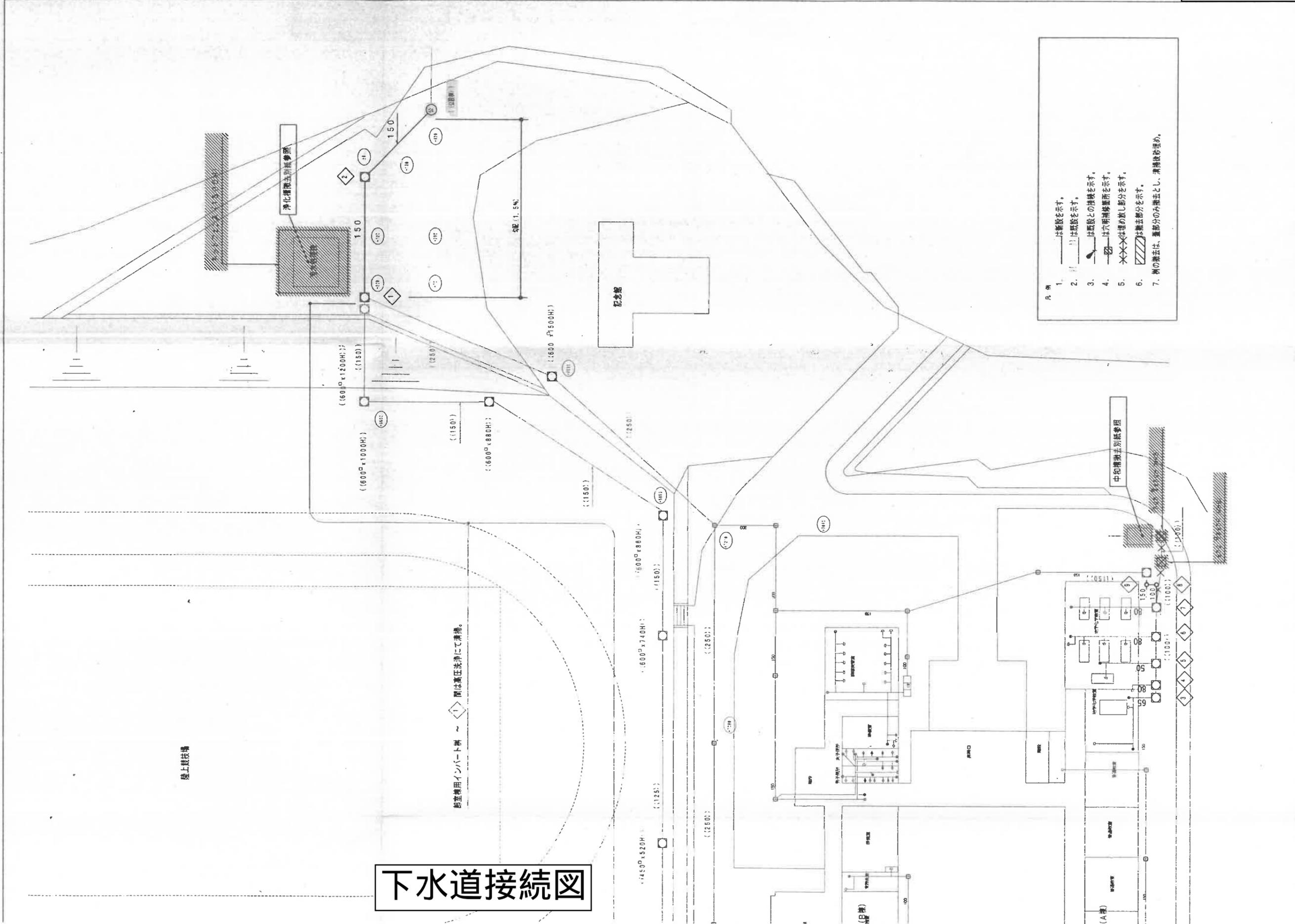
断面図 1 : 100



断面図 1 : 100

プール断面図

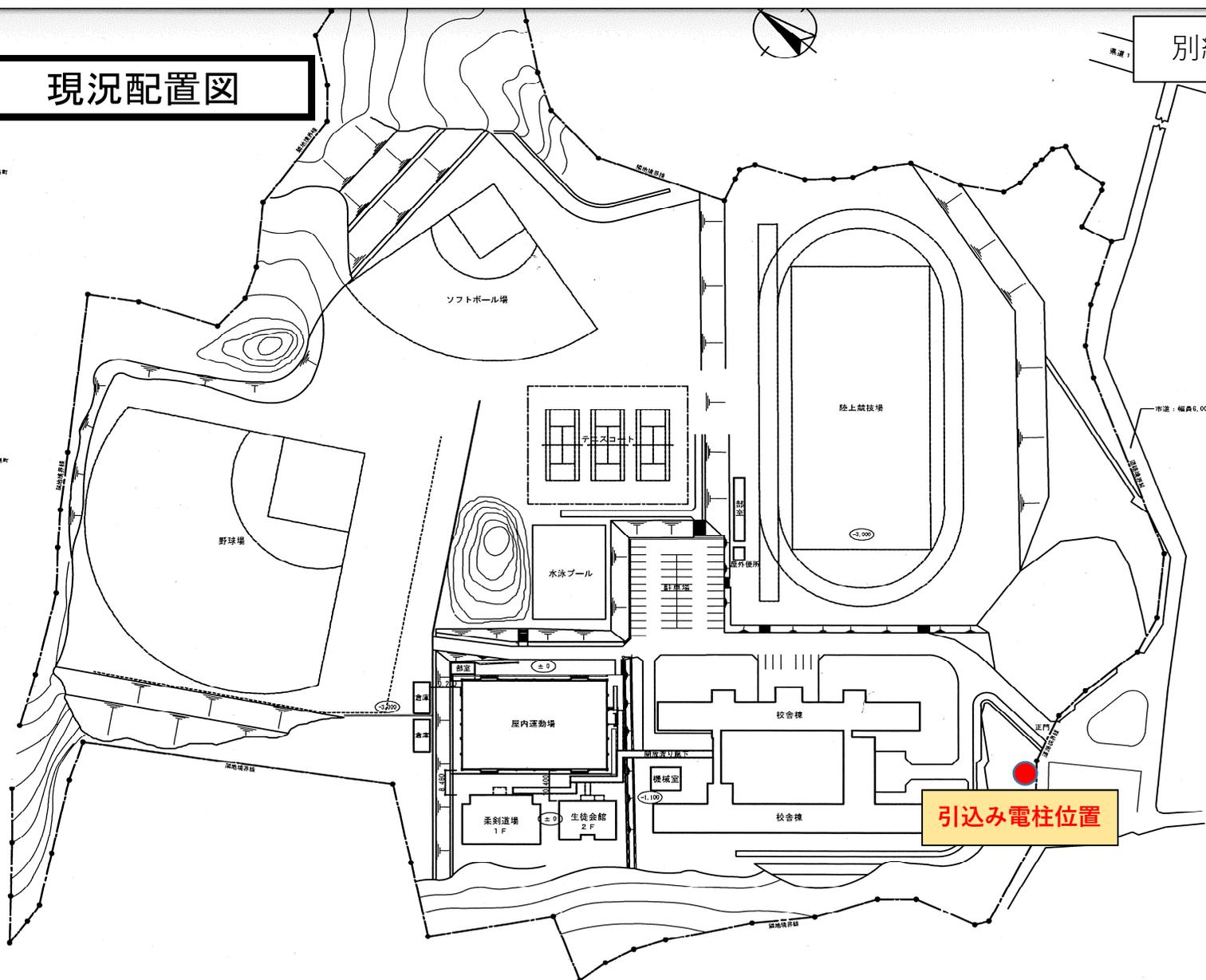
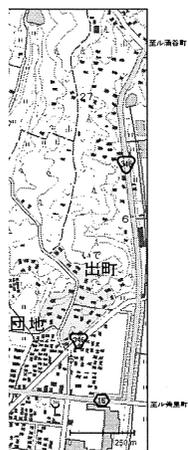




- 凡例
1. 〃は新設を示す。
 2. 〃は撤去を示す。
 3. 〃は既設との接続を示す。
 4. 〃は穴明補修箇所を示す。
 5. 〃は埋め戻し部分を示す。
 6. 〃は撤去部分を示す。
 7. 〃の撤去は、蓋部分のみ撤去とし、清掃後処理。

藤設備	工事名	21教61-102号 鹿島商業高下水道接続工事	図面No.	M-1
	図面名	屋外配管図 (改修後) (撤去図)		
	縮尺	1/500		

現況配置図



引込み電柱位置

引込み電柱位置図